

ナノバブル酸素水

遠赤外線ドーム使用時の発汗までの時間と汗の量について



ドームの温度は各自いつも使用している温度で使用し、発汗までの時間と発汗の量を比較した

	普通の水 汗が出るまでの時間	ナノバブル酸素水 汗が出るまでの時間
20代	20分	15分 いつもより2~3割多い
30代	30分	20分 いつもより2~3割多い
50代	40分	30分 いつもより2~3割多い

発汗までの時間は、平均で25~33%短縮し発汗量については、感覚的ではあるが20~30%明らかに増えていると感じた。また、ナノバブル水素水を飲んだ方が苦しくなくドーム内の時間を過ごせた。

ターゲット: ホットヨガや岩盤浴、スポーツジム・痩身エステなど

ナノバブル酸素水イオン導入



不織布のフェイスマスクにナノバブル酸素水を浸し顔に広げ、微弱電流を使い5分間イオン導入した。

水素水のような肌の色の变化や透明感などの変化はない。

自宅でフェイスマスクにナノバブル酸素水を浸したパックをして頂いた感想

(40代～50代の4名)

- ・ツツパリ感がない
- ・翌朝、肌がふっくらしていて驚いた
- ・肌がふっくらする
- ・肌色がキレイになる感じがある



水だけだと肌が突っ張るけれど、ナノバブル酸素水はツツパリ感がないので、いつでも使えるお肌の水分補給的「美肌水」というのが良いのではないかと？(イメージはアベンヌウォーター)湿度の低い冬に再試験し、ツツパリ感が出なければすごく良いと思う。